

三宅島フクトコブシ口開け調査結果とりまとめ

東京都島しょ農林水産総合センター大島事業所

口開け 6月14日、15日

	ジョウネ	三池浜	アラキ	坪田漁港周辺	長太郎脇	カタンザキ
購入数	32	17	68	22	18	16
天然貝	30	15	25	22	18	13
放流貝	2	2	43	0	0	3
混獲率(%)	6.3%	11.8%	63.2%	0.0%	0.0%	18.8%

測定結果(天然貝)						
	ジョウネ	三池浜	アラキ	坪田漁港周辺	長太郎脇	カタンザキ
殻長(mm)	60.2	72.6	68.8	66.5	71.8	75.9
重量(g)	28.6	55.8	48.3	41.3	49.5	71.3
肥満度	13.0	14.4	14.3	13.6	13.1	15.8

測定結果(放流貝)						
	ジョウネ	三池浜	アラキ	坪田漁港周辺	長太郎脇	カタンザキ
殻長(mm)	61.3	67.9	52.2	-	-	52.3
重量(g)	30.0	38.5	18.6	-	-	18.3
肥満度	13.1	12.6	12.8	-	-	12.8

- ・今年度はアラキ付近で放流貝が多かった。
- ・今年度も例年同様、天然貝はカタンザキが最も大きかった。
- ・天然貝の肥満度(栄養状態の指標)は例年通りカタンザキが最も高かった(太っていた)が、アラキや三池浜でも肥満度は高かった。
- ・天然貝の年齢は2～3歳であったが、放流貝はほとんどが2歳(昨年放流した群)であった。
- ・島しょ農水センターが行った三池浜の目視調査では、圧倒的に放流貝の割合が高かったことから、
 昨年の稚貝の放流地点から外れると極端に放流貝の割合が低くなると考えられた。
- ・島しょ農水センターが行った調査では、三池浜から坪田漁港周辺に至る南東側ではフクトコブシが多くみられた。